

## 文部科学省認定「職業実践力育成プログラム」(BP)

平成29年12月26日、大学院医療科学研究科 医療科学専攻修士課程 名古屋サテライトコース(医療情報実践学分野)が文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)に認定されました。

本制度は、社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会拡大のため創設され、主に社会人を対象とした実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。



Brush up Program  
for professional

### 大学院医療科学研究科 医療科学専攻 修士課程 名古屋サテライトコース(医療情報実践学分野)

- ◆本コースは、「データを基に経営戦略を立てる」、「分析に耐えるデータ環境を構築する」、「安全・安心な情報環境を管理・運用する」のそれぞれの分野で活躍でき、かつそれらの人材を束ねてリーダーとして全体を統率する力を兼ね備えた、上級の医療情報技術者を育成します。
- ◆授業は主に名古屋サテライトキャンパス(名古屋市中区栄)にて行い、情報機器を使用した実習科目や医療科学輪講1など一部の科目は本学(三重県鈴鹿市)で行います。
- ◆本コース終了までのプロセスは、「月1・2回、土曜日に開講される座学とワークショップ型授業への出席」、「学会等への研究発表」で構成されています。在職しながら修士号を取得しやすいカリキュラムです。

#### 座学とワークショップを取り入れたカリキュラム

カリキュラム構成は、「共通」「データ分析・解析系」「管理・運用系」「医療情報システム系」をベースとしています。  
「座学」と「ワークショップ」の実践型教育により、「実践力」と「リーダーシップ」を養います。

